

## 第2回自分ごと化会議in長岡京 改善提案シート(中間とりまとめ2)

### 第1分科会

提案No.	中カテゴリ	小カテゴリ	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状や役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
1	自治会・地域コミュニティ	地域の繋がり	地域のつながりの薄さ。	自治会がどんな事をしているのかを知る。	子どもや老人だけでなく、各世代が魅力を感じる活動をする。 →サークル的な活動や、自治会に入っていない人に、体験入部みたいなもの。	各自治体の魅力や活動を、特集する。		
2	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆”自治会、協働について”自治会の加入率が低い、担い手不足、退会を抑制する。</li> <li>◆自治会の担い手の減少。</li> <li>◆自治会離れ、子ども会離れ、老人会離れが進んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の役割・活動を知る。</li> <li>◆自治会の活動に参加してみる。</li> <li>◆地域のつながりを大切にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新しく地域に来た人、若者世代へ自治会に入るメリット・必要性を理解してもらう。(メリットを作る)</li> <li>◆自治会以外に有志で何か始める。クラブ活動等。</li> <li>◆市民運動会の実施時期・方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の仕組みや活動を発信する。</li> <li>◆市民活動団体に補助金を増やす。自治会の補助金を最低限度まで下げる。</li> <li>◆転入者に対して積極的に働きかけてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆1度自治会を抜けても、再加入しやすいシステムにする。</li> <li>◆”思い出に残す”取り組み。</li> <li>◆補助金を受けて、自治会の代わりの役割をする。</li> <li>◆核家族化が進み、日本の生活様式に大きな変化が起こっている。</li> </ul>	
3	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会に加入するメリットを伝えられていない。</li> <li>◆自治会の役割についての認知されていない。</li> <li>◆自治会の透明性が欠ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆個人として1度メリットを整理し検討してみる。</li> <li>◆個人的に入会していないのは、情報不足のため、まずは存在意義を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会に加入するメリットが、加入しないメリットより本当にあるのか考え、加入するメリットを説明できるようにする。</li> <li>◆地域住民での助け合いの必要性、会長だけが重責にならないコミュニティなどの構築。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆転入者への案内、地域とのパイプ役。</li> <li>◆長岡京市民への自治会との関わりの説明や自治会やコミュニティを知る仕組みづくり。</li> <li>◆メリットなどの周知・説明をする。</li> </ul>		自治会そのものの意義について再考すべきでは？時代は変化し、コミュニティの価値観は変わっているので、自治会に固執する必要があるのかを考え、多様なものの方を受け入れつつ、未来志向で「自治」ができるようバランスを取ることが必要。

提案 No.	中カテゴリー	小カテゴリー	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状や役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
4	環境保全	河川環境	河川の清掃が行き届いていない。	河川(小畑川)の周りの整備・清掃は進んでいるが、河川が汚い。	小畑川のほとりを散歩する人も多いので、地域の住民で草刈りなどをして、子どもたちが川遊びなどがしやすいようにする。	市民への呼びかけを行う。	環境保全のためのボランティアの要請。	
5	環境保全	環境教育	環境問題は100年50年の先を考える必要がある。	どのような教材があるかを考える。	子どもたちへの教育。	小学校・中学校の教育支援。		
6	環境保全	ゴミステーション	◆ゴミステーションの管理担当者が明確でない。	ゴミステーションを使用する人間として、清掃や見回りを行う。	個人または自治会で管理すべきなのかを明確にする。	個人、地域では対応できない悪質な場合の対応。		
7	環境保全	ゴミステーション	◆分別収集について、収集場所が少ない。 ◆ゴミステーションの無い地域がある。	近所の住民同士で具体的な場所を考える。				
8	環境保全	ゴミの出し方・投棄	◆黒いゴミ袋で出す人がいる。 ◆分別がしっかりできていない。 ◆家電なども捨ててある。 ◆ゴミを捨てる時のマナーが悪い。 ◆ゴミが散らかってしまう。 ◆ゴミステーションが汚い。	◆環境への理解を高め、ゴミの出し方のマナーを守り、分別をきちんと行う。 ◆分別のルールを知る。何故分別しないといけないのか学ぶ。	◆そうじ当番をつくる。 ◆引き続きごみ当番を回していく中で、分別の意識を育む。 ◆地域で協力して、マナー、モラルを訴える。 ◆ごみが散乱しているのを見つけ次第掃除する。 ◆コミュニケーションを図る(人の目があると、マナーを守る気持ちが強くなる)。 ◆ルール違反が無いように監視の目をつくる。	◆自治会との連携を深める。 ◆パトロールを定期的に行う。 ◆維持管理費の一部を負担してほしい。特にドア付きのステーションで壊れている所が増えてきた。 ◆シルバー人材と連携してステーションを管理する。 ◆ごみ捨てルールの変更(袋の有料化、家の前に置くという制度がとても良いなと思いました)。		

提案 No.	中カテゴリ	小カテゴリ	あなたが考える現状 の課題	それぞれの現状や役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
9	環境保全	ゴミの出し方・投棄	山林等に、資源ゴミ が捨てられている。	山林等に、資源ゴミ が捨てにくいように するため、環境の整 備をする。	子ども会や、長岡京市 内の小・中・高・大学、企 業に呼びかけて、ゴミの 片付けや清掃活動を行 う。	放置ゴミの現状を把 握して、どこを取り 組むのかを調査す る。	マスゴミに呼びかけ て、活動のアピール をする。	
10	その他	公園	公園の遊具の少なさ について	学齢期前の子どもや 親が遊ぶ	子どもたちが安全に遊 べるように見守る	どこの公園にどんな 遊具があるのかを マップで知らせる	遊具設置のための資 金の提供	環境問題の解決に向けて取り組むことで、 教育、福祉、防災などの問題解決につな がっていけると思います。

## 第2分科会

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
1	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会加入者の減少(自治会の魅力や大切さが伝わっていない)。</li> <li>◆毎年、自治会員が減少している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域での交流に様々な世代の方を巻き込んでいく。</li> <li>◆自治会の大切さを伝える。</li> <li>◆自分は、自治会を脱会しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆加入を勧める。</li> <li>◆時勢に合わせて自治会の在り方や会則を見直し改訂・定期的に地区住民にアンケート調査を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆転入時に書類で自治会の案内をする。</li> <li>◆幅広い情報(全国、海外も含む)を地域(自治会等)や住民に提供する(広報等により)。</li> <li>◆全体調整。</li> </ul>		
2	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆世代間の価値観の多様化により自治会の会員伝承が難しくなってきた。</li> <li>◆住民の価値観の多様化に伴い自治会の存続が危うくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分の子どもには、自治会の会員伝承をしっかりと行う。</li> <li>◆自分なりの解決策(案)を進言する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆時勢に合わせて自治会の在り方や会則を見直し改訂。</li> <li>◆定期的に地区住民にアンケート調査を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆幅広い情報(全国、海外も含む)を地域(自治会等)や住民に提供する。(広報等により)</li> </ul>		
3	自治会・地域コミュニティ	自治会の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会によって活動内容が違う。</li> <li>◆住民の少子高齢化に伴い市民運動会への参加者が減少している。</li> <li>◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事等が中止となって活動が出来ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆参加する(競技に参加できなくても応援や準備協力をする)。</li> <li>◆自治会で防災・防犯活動が積極的に行う場合は参画したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆時勢に合わせて運動会のあり方や実施運営方法等を見直し、内容変更する。</li> <li>◆定期的にアンケート調査等を行い、地区住民のニーズ把握をする(他の行事との併用実施。例えば文化祭)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会に対してもっと手厚い対応をしてほしい。</li> <li>◆新型コロナウイルス拡大の拡大につき、自治会・コミュニティの行事がすべて中止になっているが、その対応を考えてほしい。</li> <li>◆幅広い情報(全国、海外も含む)を地域(自治会等)や住民に提供する(広報等により)。</li> </ul>		
4	自治会・地域コミュニティ	自治会の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会非加入者でも町づくりに参加出来る制度が見えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会加入はやはり私自身ハードルが高く感じている(仕事をしており参加出来ないと思っている、アパート住まいなので加入しなくてもいいかなと思っている)が、自治会の活動をまずは知るのが大切だと思います。地域活動には参加したい。</li> </ul>				

提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの役割				自由記載	
				個人	地域	行政	その他		
5	自治会・地域コミュニティ	地域の繋がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆住民同士の交流の機会が減り、近所の人を知らない(横のつながりが無い)。</li> <li>◆声掛けしづらい(どこの誰だかわからない人が声かけしたら変な人と思われそう)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆時間を取って自治会に参加する。</li> <li>◆今日の話を周りに話す。</li> <li>◆向こう三軒両隣の精神で周囲の住民を把握しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会活動を活発に行い、住民全体の交流を進めていく。</li> <li>◆自治会の活動について知ってもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の活動について広報・周知を行う。</li> </ul>			
6	防災・防犯	危機意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆災害のことを自分に起こることと考えられない。</li> </ul>						
7	防災・防犯	危機意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災・防犯に対する危機意識に差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分ごと化会議のような協議の場などに参加して勉強する。</li> <li>◆家族と話し合う。</li> <li>◆「もしも」を想定して自分の住んでいる地域の危険について考える。</li> <li>◆避難の基準を個人・家族で考えておく。</li> <li>◆必要性をPRする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆月1回の頻度で継続的にどこが危険な場所か地域で話し合う。</li> <li>◆サポートに全力を尽くす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆今後も継続して学校での避難訓練や古くなった備蓄品の支給を続ける。</li> <li>◆ハザードマップの更新や情報誌の配布、防災イベントの開催を増やす。</li> <li>◆必要性のPR</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災について学べたことはとてもよかったです</li> </ul>	
8	防災・防犯	災害に対する備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災・防犯活動への参加者が少ない。</li> <li>◆避難訓練があっても、参加する人が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆活動への参加呼びかけ(PRが不足しているかも)。</li> <li>◆「周りが参加していないから行かない」のではなく、積極的に参加するようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会・老人会への呼びかけ。</li> <li>◆呼びかけ(ポスター・声掛けなど色々なカタチで知らせる)を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災・防犯に関するPRが不足しているのでは。町に防犯カメラが設置してあることなど等。</li> </ul>			
9	防災・防犯	災害に対する備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自助が基本なので、持ち出し品、備蓄を考えて実行する。</li> </ul>						
10	防災・防犯	災害に対する備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆災害時における公民館の機能性。</li> <li>◆市中心部に公園が無い(大型の公園)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公民館の利用状況を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆日頃から解放し、防災訓練の起点にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公民館の利用を含めた防災訓練の実施。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各小学校で行われる防災訓練に加えて、公民館の利用を含めた防災訓練を市が先導していただきたいです。それにより自治会とのつながりも強くなるのではないのでしょうか。</li> <li>◆避難する際の季節の考慮</li> <li>◆支援物資の分配方法(集まっても配れないとムダになる)</li> </ul>	

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
11	防災・防犯	災害に対する備え	河川沿いに照明が無い、川が汚い(ゴミや草木など)。					
12	防災・防犯	災害発生時の対応	災害が起こったとき、地域の人を助けられない可能性がある(地域の人の顔が把握しきれていない)。	行事などに参加して地域の人の顔を知る。	◆普段から交流を深める。 ◆マップ作成。			
13	防災・防犯	災害発生時の対応	避難所の運営が困難。			◆避難所運営計画が必要。 ◆避難所、わかりやすい運営マニュアルの作成。		大きな災害時、行政の人が避難所運営に携われるのか？無理なら誰がするのか？(受付、会場のパーテーション、運動場の割り振り…など…)
14	防災・防犯	災害発生時の対応	高架化 線路による分断での緊急車両の通行などが困難。					
15	防災・防犯	災害発生時の対応	スマートフォンを持っていない人への情報の伝達が困難。					
16	防災・防犯	要配慮者への支援	◆災害発生時において、要配慮者をどう支え、どう避難するか。 ◆要配慮者はこの制度だけで助けられないのでは。	◆要配慮者の把握が必要。 ◆地域との繋がりを意識して、深めていく。 ◆意識して人の顔を知る。近所の人を知る。 ◆近所のお年寄りを助ける意識を持つ。	◆要配慮者のリストが民生児童委員、自治会で所持されているとの事なので、作製方法を考える必要が有る。 ◆普段から住民同士で声掛けを行い、どんな人がいるのかを確認する。 ◆向こう三軒両隣声掛け運動を続ける(会員・非会員問わず)。 ◆地域住民の協力体制を整える。	◆事前に要配慮者等の情報を提供し、周知のうえ備える。 ◆行政と連携しリストの作成が必要。 ◆迅速な救助体制を整える。 ◆そもそも「要配慮者」とは何かを広める。		要配慮者の情報(名簿はあるが個人情報の流出に危惧)
17	防災・防犯	要配慮者への支援	◆災害時要配慮者と支援者の関係性を高める。 ◆要配慮者と支援者とのマッチングがない。	◆要配慮者名簿を自主防災会に提示する。 ◆両者を引き合わせるために両者を知る。	要配慮者のマップを作成し、普段の関係作り。	避難訓練のときに声掛けを実施。		

提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
18	防災・防犯	防犯	近所で何か事件などがあっても情報が来ない(ex.近所にパトカーが停まっていたり、お隣の家に聞き取りに来たりして何かあったのか心配になった。痴漢があったようで、たまたま警察がいて何かあったのか聞いて知った)。	◆新聞を取る(現在、情報を入手するすべがインターネットのみになっている)。 ◆防犯メール(?)などの登録。	防犯メールの案内などがあれば良い。	防犯メールの案内などがあれば良い。		
19	防災・防犯	防犯	新しい技術を使った防災防犯。	QRコード、キャッシュレス、むずかしい。		ドローンなどの活用。		
20	防災・防犯	防犯	帰りが遅くなると人通りが少なく、暗い道が多い。		防犯等の設置個所を考える。	防犯等を設置する。		
21	環境保全	ゴミステーション	カラスや犬、猫等によるごみの散乱が問題。	気付いた時点で片付けとごみネット掛けをする。	◆資源物のゴミが散乱しないようにし、場所を増やす。 ◆所定ゴミステーションの利用住民間で助け合う。 ◆自治会等からの情報提供や解決支援。	◆ごみが散乱しないように、現在のゴミ収集箱にドアをつける。 ◆苦情解決のための仲介、進言、調整。 ◆情報発信(広報、FMおとくに、メール等)(※成功、失敗、新たな課題等を客観的な情報として提供する。)		
22	環境保全	ゴミの出し方・投棄	◆収集日(月・木曜)が守られずに家庭ごみが出される。 ◆収集日やごみの分別が守られずにごみが出される。	◆収集日を守ってゴミを出す。 ◆ルールを守ってごみを出す。 ◆ルールを守らなごみを出している人には説明と注意をする。	◆所定ゴミステーション利用住民への周知徹底(※自治会員や非会員の区別なしの利用住民)。 ◆自治会からのお知らせ(回覧板等)による周知徹底。	◆苦情解決のための仲介、進言、調整・情報発信(広報、FMおとくに、メール等)。 ◆成功、失敗、新たな課題等を客観的な情報として提供する。		

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の 課題	それぞれの役割				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
23	環境保全	ゴミの出し方・投棄	<p>◆住民の高齢化(病気も含む)によりごみ当番やごみ出しができなくなる(独居高齢者問題の1つです)。</p> <p>◆高齢者でゴミの分別ができない。指定以外の袋を使っている。</p> <p>◆高齢化によって、家庭ごみの収集の場所も増やす必要がある。</p>	<p>◆高齢化の家庭ごみを運んであげる。</p> <p>◆可能な範囲で代替作業をする。</p>	<p>◆同一ごみステーションの利用住民間で助け合う。</p> <p>◆自治会等からの情報提供や解決支援。</p> <p>◆原因を把握する(認知症が始まっているからか？足腰が弱っているからか？)。</p> <p>◆家庭ごみの収集場所を増やす(共助)。</p>	<p>◆民生委員の協力も得る。</p> <p>◆適切な部署に対応してほしい。</p> <p>◆収集場所を増やすのにも限界があるのでは。</p>		
24	環境保全	ゴミの出し方・投棄	<p>ゴミを減らす努力をする。</p>	<p>エコバックの持参、ゴミ袋を有料化する。</p>			<p>お店への過剰包装を控えるように依頼する。</p>	<p>ゴミ問題、自治会問題等日本人のモラル劣化が進んでいる。</p>
25	その他	公園	<p>市中心部に大きな公園が無い。</p>					



### 第3分科会

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
1	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の担い手不足。</li> <li>◆自治会の加入者が減少している。</li> <li>◆自治会を高齢を理由にやめるケースがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の活動に積極的に参加する。</li> <li>◆良さを他の人(近所)に伝えていく。</li> <li>◆オンライン形式でのつながりを作る。</li> <li>◆横のつながり、自治会以外のつながりを利用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の仕事を減らす</li> <li>◆自治会の活動がスムーズに行われるように努力する。</li> <li>◆自治会の形を変える、もしくは新しい形を模索する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会を支援する。</li> <li>◆自治会役員の負担を減らす。</li> <li>◆地域住民がつながろうと思える形の代替コミュニティ組織を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の仕事をアウトソーシング。</li> </ul>	
2	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	古くからある自治会に新規加入しづらい(中には別に入らなくてもいいからとアナウンスする人もいる)。	◆新入りの人に声をかける。「入ってもらいたい」という意識づけ。	◆「できる限り加入してほしい」という。			<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会＝隣組？(隣組には入っているのですが、自治会に入っているのかわからない)</li> <li>◆引越してきた若い世代が排他的な元々の高齢世代になじめない、行事も入れてもらえないことが通例化している。</li> </ul>
3	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	梅が丘に自治会がない。					
4	自治会・地域コミュニティ	自治会の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆若い世代の自治会活動の参加が少なく、近所づきあいも疎遠である。</li> <li>◆地域行事(運動会)がマンネリ化している(運営している人が同じ)。</li> <li>◆自治会館を上手く利用しにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆参加する。</li> <li>◆コミュニケーション・人間関係・心理学・ファシリテーション・デザインについて、一人一人が学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆呼びかけ。</li> <li>◆参加するとこんな良いことがあるという、わかりやすい報酬(お金ではなく)を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆認知されるようポスターなどで呼びかけをおこなう。</li> <li>◆地域活動への協賛。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆若い世代が参加しないことは問題か？なぜ参加してほしい？若い世代が参加しないのは興味も必要性も感じないから。</li> <li>◆隣近所とのコミュニケーションがない。あれば良いけど無いことは問題か？あればあったで人間関係のストレスがある。</li> <li>◆地域の問題ではなく、一人一人の心持(知識・行動・相手の立場で考えられるかどうか)の問題では？</li> <li>◆娯楽が増えて個人の幸せが大切な時代、地域の運動会は尊いがこれからの時代必要か？「上手かった事例の共有が大切」。PDCA回していこう！どんどん試すこと。そして、上手くいった点を残していく。他所からも盗むことが大切。</li> </ul>	
5	自治会・地域コミュニティ	地域の繋がり	横のつながりが希薄。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆できる限りいろんな人と知り合う機会をつくる。</li> <li>◆オンライン、オフライン共に人とつながる。</li> </ul>	自治会のようなコミュニティを作る。	独居老人等の情報の把握。		横のつながり、キズナづくり、心身とも健康でいられるためにどうするのか。

提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
6	自治会・地域コミュニティ	地域の繋がり	地域のコミュニケーション、世代間の交流が不足しており、隣近所の人が誰かわからない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆現在ある行事・交流の場に参加する。</li> <li>◆誰もがくつろげる地域サロンの運営。</li> <li>◆月1回でも集まって「おしゃべりサロン」のように話し合う。</li> <li>◆同一世代との係わりだけでなく、同じ地域の異なる世代との係わりを増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会の活動参加者を増やす。</li> <li>◆魅力的な交流の場を作る。</li> <li>◆誰もがくつろげる地域サロンの運営。</li> <li>◆ラジオ体操を平日は高齢者だけでもいいが、休日は子どもから高齢者まで参加できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域活動に対する補助金を出す。</li> <li>◆活動場所の提供。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域サロンのスポンサーを募る。</li> </ul>	
7	自治会・地域コミュニティ	地域コミュニティ協議会	地域コミュニティ協議会の認知度や活動について知らない方が多い。					
8	自治会・地域コミュニティ	地域イベント	自分も参加できる(参加したい)コミュニティが地域にある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆参加できる方法を調べる。</li> <li>◆参加したいコミュニティへ声をかける。</li> <li>◆実際に参加する。</li> <li>◆自分の考える具体的内容を提案する。</li> </ul>	場所の提供、参加者への呼びかけ。	どこにどんなコミュニティがあるか発信していく。	運営についての財政的なスポンサーとなってくれる団体。	
9	高齢者	高齢化	高齢化への不安。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者の暮らしを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者とコミュニケーションを取れる場を作る。</li> </ul>			高齢化は誰にでも起こること高齢化へのマイナスイメージが強い気がする。
10	高齢者	高齢化	高齢者が多い地域では、若者に負担がかかりやすい(運動会への参加など)。					
11	道路・交通	高齢化	高齢者の交通事故が多い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆平日頃から安全運転を心がける。</li> <li>◆積極的に免許を返納する。</li> <li>◆夜道を歩く際は反射板を身に着ける。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各種啓発・広報活動を行う。</li> <li>◆免許返納者に対する特典をつける。</li> </ul>		

提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
12	高齢者	生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者がいきいきと暮らすような姿があまり見られない。</li> <li>◆高齢者が家に引きこもりがち。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆老後にしたいこと(環境保護・防災・育児などのボランティア)を持つ。</li> <li>◆自分も積極的に外に出かける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者向けのイベント開催や高齢者ボランティアを募集する。</li> <li>◆高齢者が気軽に出かけられたり、高齢者同士でおしゃべりできるような機会を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者が外で活動した場合、高齢者が喜ぶ特典(寂しさを埋めるようなもの)を付与する。</li> <li>◆ポスター等で「いきいきと暮らそう」のような呼びかけを行う。</li> </ul>		
13	高齢者	生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆年配向けの自治会イベントが少なく、老人クラブの加入率も低い。</li> <li>◆高齢者サロンを増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆そもそもあることを知らなかった。</li> <li>◆退職したら協力したい。</li> <li>◆コーディネーター役を務める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆老人クラブの設立</li> <li>◆久良安心暮らしっく熟充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆広報で知らせる。</li> <li>◆ノウハウなど興味ある人へ伝える。</li> </ul>	テレビなどで広く伝える。	(久良地区65歳以上の高齢者436人中、老人クラブ加入者約70人、加入率16%)
14	高齢者	生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢独身男性のうつ・ひきこもり。</li> <li>◆男性高齢者が孤独になりやすい</li> </ul>	地域の高齢者がどんな人なのか知る(1人暮らしなのか、家族とか)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆男性限定サロンを作る。</li> <li>◆役割を与える(引きこもらせない)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆男性1人暮らし、特に奥さんに先立たれた人の把握。情報を基に地域や民間との連携。</li> <li>◆高齢の独身の方をマッチングするイベントを企画する。</li> </ul>		別紙参照ですが、高齢者・子育て・環境の問題を解決していると思うので、ぜひ行政からも支援してほしいと思います。支援は金銭的だけでなく広報などの協力もあるかと思います。
15	高齢者	生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢女性の生きがいが少ない。</li> <li>→高齢女性のメイク体験。</li> <li>→高齢女性にプロによる化粧をする。</li> <li>→プロにメイクアップしてもらいたいような機会が欲しい。</li> </ul>	私は化粧はうまくないが、整理整頓が得意なので、友人の苦手な人の家に行って手伝ったりしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆エステ、ビューティー従事者に協力してもらい、メイク体験をしてもらう。</li> <li>◆地域にプロがいるとは限らず地域だけでは難しいため、企業と連携する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆イベントの企画</li> <li>◆場所の提供、送迎、経費の負担など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆技術面では民間企業に頼めるのが一番良い。</li> <li>◆エステ、ビューティー従事者に協力してもらい、メイク体験をってもらう。</li> <li>◆化粧がうまい方(友達同士)などですするのもアリかなと思う。</li> </ul>	
16	高齢者	生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公園やハイキングコースが高齢者にとって利用しにくい(トイレがない等)</li> <li>◆ウォーキング(散歩)をする時トイレがない。</li> </ul>	困っていることを会議で発言する。	例えばトイレを借りることができるシステムを作る。	公園にトイレを整備する。。ウォーキングは健康を保つには必要なので、市民がウォーキングをできやすくなるように、ウォーキングなどで困っている場所を把握して改善する。	公園の近くに店、コンビニを設置。	近所は公園は多いが、店が少なくコンビニもないため、徒歩ベースで暮らしにくい。

提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
17	高齢者	介護	老々介護の負担が大きい。	◆家族・親戚の状況を理解する。	◆近くの住民の状況を把握・理解し、市役所や施設などを紹介する。	◆高齢者のみで生活されている方に連絡・訪問などで呼びかけ。場所の理解、福祉制度を紹介する。		
18	高齢者	見守り	◆独居高齢者の増加。 ◆独居高齢者の安否がなかなかとれない。 ◆一人暮らしの高齢者の方が、目的もなく外に出歩いて(徘徊)いて危ない。	◆自分のエリアで誰が独居高齢者なのか関心を持つ。 ◆独居の老人と思われる人には積極的に声をかけている。 ◆地域の支え合いの担い手となる。 ◆隣近所で異変を感じたら行政に連絡する。 ◆休日に近所を回って、高齢者の見回りを行う。	◆地域の支え合いの仕組みを作る。 ◆見守り活動を活発化させる。 ◆自治会として見守り活動を活発化させる。 ◆自治会役員さんが積極的に独居高齢者へ行事の参加を呼び掛ける。 ◆民生委員の方々に定期的に見廻ってもらって孤独死を防ぐ。 ◆高齢者の見守り合い、支え合いの仕組みを作る。 ◆サロン活動を行う。女性に限らず、男性も参加できるサロンを普及させる。 ◆出歩くのは寂しいのが原因ではないかと思うので、高齢者同士で会話しながらお茶会をしたり運動をしたりする。コミュニケーションを増やす。	◆高齢者世帯の把握、情報提供。 ◆独居高齢者に半年に一度ほど、連絡したり訪問したりして安否確認する。また、福祉が必要そうだと判断すれば、福祉施設を紹介する。 ◆全国での先進的な取り組みの情報提供等、側面的サポート。	◆宅食+見守り、郵便+見守りなど、ついでの見守りサービスを拡げる。 ◆高齢者のうつ病やアルツハイマー患者への民間病院との連携を強化していく。 ◆福祉施設との連携体制を考える。	◆長岡京市が特に高齢者のウエイトが多いとは感じていない(例えば、堺市の泉北ニュータウンとか豊中の千里ニュータウンなどと比べてみて)。 ◆独居老人の割合(世帯数)を知りたい(国勢調査からわかりませんか?)。
19	高齢者	シルバー人材センター	シルバー人材センター会員の人手不足。	会員に登録する。		広報で募集する。		
20	高齢者	移動手段	◆高齢者が外出しにくい。 ◆高齢になっても出かけたがたい(交通手段)。	バスを利用することで路線維持。	地域バスの自主運行。	はっぴいバスの増便、バス利用者への補助金。	スーパーなどによる買物バスの運行。	
21	防災	災害発生時における要配慮者への支援	要支援者に対し、支援者も高齢になった場合、誰が支援者となるのか。					災害発生時の自治会員と非自治会員との対応に違いがあるのか?(自治会費で購入した物を非自治会員に提供できるのか?)

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の 課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
22	子育て	育児相談	核家族が進んでいて先輩ママの意見を聞く機会が少ない(特に子どものイヤイヤ期の育児が大変)。	個人としては、その時期は卒業したけれど、同じ内容で悩んでおられる方を助けてあげたい。		子どもの検診で集まった時に呼び掛ける。		
23	その他	公園	公園の中の遊び方危険。					
24	その他	道路・交通	◆駅前路上駐車が危険。 ◆公園周辺の迷惑駐車がが多い。	安全に気をつける。	路上駐車を防止するために見回りをする。	路上駐車の確認を月1回ほど行き、取り締まる。		
25	その他	道路・交通	◆道が狭く、歩道がすれ違えない狭さ(アゼリア通り特に阪急長岡天神駅西側周辺)。	歩車(自転車)分離の意識を持つ。			JR長岡京の地下通路のようにテープを流す。	◆車いすでの通行が車道へはみだし非常に危険。 ◆アゼリア通りを高齢者が信号も横断歩道もないところを横切るので危ない。
26	その他	道路・交通	自転車に乗る子どもが、細い道から飛び出してくる。					

## 第4分科会

提案 No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
1	自治会・地域コミュニティ	自治会組織・加入率	自治会が本当に機能しているのか、本当に必要なのか疑問。			<ul style="list-style-type: none"> <li>◆行政が求めるものが個人まで行きわたってフィードバックできているのか？</li> <li>◆自治会任せになっていないか？</li> <li>◆KPI定義して、自治会個人への働きかけをする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆そもそも2～3年住んでいるが、一度も回覧や自治会とからみが無い。</li> <li>◆場所・機会提供だけで、その上は目指さないのか？そもそも古いのでわくわく感が無い。例えば、天才育成教室とか、時代に合った機会を行政と作っていかとか。</li> </ul>
2	自治会・地域コミュニティ	自治会の活動	回覧が煩雑。	回覧板で情報を知ることが多いので、回覧板はあるとうれしい。	開本地区では、急がない回覧はまとめて月2回回覧、学校関係のものは、町内の掲示板に掲示するようにしている。			
3	自治会・地域コミュニティ	自治会の活動	子ども会の活動で子ども数が減っており親の負担が多い。	町内会の役員ではなく、有志の高齢者が手伝う。			社協・ひとつなぎ活動の「ハロウィン」に今年は開本として子ども会と一緒に参加したい。	
4	自治会・地域コミュニティ	地域の繋がり	世代間の交流が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子ども会と高齢者をつなげる。</li> <li>◆NPO法人や活動できそうな場を調べる。</li> </ul>	子どもを地域で見守る仕組み作り。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもを見守る人に対する講座の開催。</li> <li>◆高齢者へ公民館を開放(お茶のみ話?)。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会・子ども会・PTAなどの自助・共助として機能していたシステムが、担い手不足、ライフスタイルの変化で成り立たなくなっている。</li> <li>◆自分の興味ある分野でのつながりがあればそれでよい人も多いので、他社への理解が進まず、何か問題が起こったら自己責任になってしまい助けの手に繋がりにくい。</li> </ul>
5	子育て	子育て中の親サポート	義務教育課程に入ると、子どもの困りごとができた時に気軽に相談できる場所がわからなくなる。				◆外部の支援、地域の力を使って、他の支援機関や市民団体、民間企業とも連携を取って支援を必要とする親子にうまくつながるシステムを構築。	◆人口比から見ても、現役の子育て中の親子は少なく、そうでない人たちは現状を知らないことが多いように感じる。保育園・学童の利用者がどれだけ多いか、子どもたちの毎日の生活、行動範囲がどうなっているのか、困りごとが何なのか知ってほしい。
6	子育て	子育て中の親サポート	子育て中の親の息抜きできる場所が知られていない。	◆無料または低料金で利用できる場所を調べ伝える。		◆集まった情報を一覧にして多くの保護者が知れるようにする。		



提案No.	大カテゴリー (基本方針)	中カテゴリー (施策)	あなたが考える現状の課題	それぞれの現状				自由記載
				個人	地域	行政	その他	
7	子育て	子育て中の親サポート	望まない妊娠をしてしまった女性のサポートがあまりない。	◆病院や子育て支援の補助金や、子と親のかわりを持ってくれるサポーターを探す。	◆相談できる施設や人へつなげる。 ◆万が一のことがあった時、子育て経験のある方に身を寄せられるようにする。	◆個人情報の漏洩を防止する策を立てながら、子育てサポートをする制度等の紹介、手続きの案内。		
8	子育て	子育て中の親サポート	コロナ禍におけるひとり親サポート。	◆コロナ禍でも、コロナ対応をきっちりとし、いろいろな施設を、使用中止ではなく使えるようにする。 ◆児童館や学校などの公共施設を用いて、子どもの居場所を作る。	◆見守るパトロールの時間を決めて、子どもの安全を確認する。 ◆子ども食堂のように帰りの遅い親のサポートをする。	◆なにかあれば”中止”・”使用禁止”ではなく、どうすれば使用出来るか、出来る方法を考える。 ◆病児保育や一時預かりのサービスを提供している情報を収集し、案内HP等を掲げる。		フードバンク長岡京から食品の提供も可能？
9	子ども・子育て	子どもの遊び場・学び場	◆教育費がかかりすぎる(塾の費用も含め)。 ◆習い事とか連携出来ないのか?(自治会と企業、行政と企業のつながり)	家庭学習支援。	学習サポートの会づくり。	中学校において副4教科のテスト問題が毎年同じらしい。塾では過去問が出回っているため、当然、塾に通っている子は点数が高くなる。過去問の取り扱い、問題の更新が必要。		
10	子育て	子どもの遊び場・学び場	◆子どもがのびのびと遊べる場所(規制が厳しい)、屋内施設で子どもが気軽に利用できる場(勉強したり遊んだり)が少ない。 ◆屋内遊戯(TVゲーム、カードゲーム等)の充実により子どもの外遊びが減少した。 ◆雨・悪天候のときの放課後のすごし場所。	◆施設情報を把握。 ◆公園等、友人と集まりやすいところに足を運ぶ。 ◆遊び場の情報を知人などへ教える。 ◆見かけた子どもへ声掛けを行い、子育て広場を教える。 ◆オンライン通信を利用した遊びに切り替える。	◆交流の場を創出する企画を立ち上げる。 ◆自治会館を子育て中の親の居場所として開放する。 ◆屋内遊戯よりも魅力的な施設の提供。	◆勉強の場として開放しているが、使用者があまりない場合は、遊び場としても提供する。 ◆放課後の活動として、すすく教室の回数を増やす。 ◆小学校の空き教室があると思うので、そこを開放する。 ◆子どもに接するときの講習を開催する。		◆以下の①～③の原因により、親や子どもの交流の場が減り、地域交流が希薄化している。 ①子どもが伸び伸びと遊べる場・勉強できる場が減少している。 ②子ども会(自治会)から抜けていく現象(子どもが小6から中学にあがると抜ける) ③習い事をする子どもの増加(送り迎えも親がするため、子ども同士の交流が減少)
11	環境保全	ゴミの出し方・投棄	ダンボールゴミが増えた(ネットでの購入の増加)。		月に1回の回収を増やす。	週2回の一般ゴミ回収の時に週1回持ち帰ってもらえる。		
12	その他	道路・交通	長岡京市は自転車の使用率が高いわりに、駐輪場が少ない。					